

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 06-334542

(43)Date of publication of application : 02.12.1994

(51)Int.Cl.

H04B 1/06  
G04C 23/26  
G04G 15/00  
G11B 15/02  
G11B 31/00  
H04N 5/44

(21)Application number : 05-118796

(71)Applicant : FUJITSU GENERAL LTD

(22)Date of filing : 20.05.1993

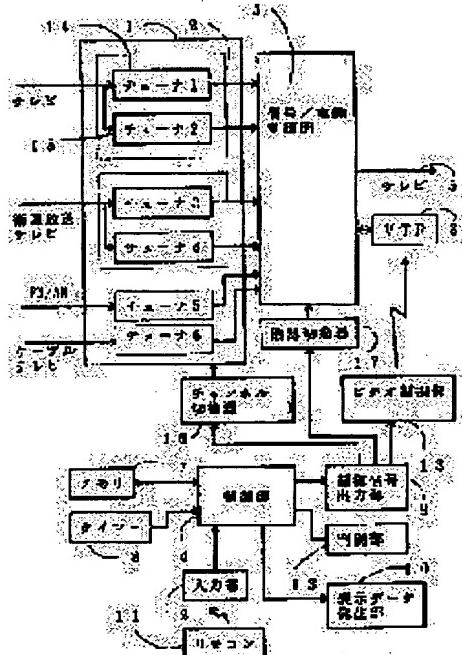
(72)Inventor : WAKAYAMA NOBUHIKO

## (54) BROADCAST PROGRAM RESERVING DEVICE

### (57)Abstract:

**PURPOSE:** To eliminate the need to select an object equipment and switch a channel at intervals of time by outputting a control signal to the object equipment according to reserved contents, and switching a tuner by object equipments and receiving programs.

**CONSTITUTION:** A control signal output part 9 outputs a switching signal to a channel switch 16 to switch a channel and, for example, the object equipment such as a television set 5 and a VTR 6 is connected to a (signal/power source) control part 3. When reservation is set, a remote controller 11 inputs data to be reserved from an input part 12 and stores the data in a memory 7 and a decision part 13 decides the start and end of reserved time with the time information of a timer 8; and the control signal output part 9 outputs a channel switching signal to the channel switch 16 at the reserved time to perform switching to the reserved channel and also outputs an equipment switching signal to an equipment switch 17 to switch the (signal/power source) control part 3 to the object equipment side, thereby driving respective object equipments.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision]

[of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's  
decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平6-334542

(43)公開日 平成6年(1994)12月2日

(51)Int.Cl. <sup>5</sup>	識別記号	府内整理番号	F I	技術表示箇所
H 04 B 1/06	A	2116-5K		
G 04 C 23/26		9008-2F		
G 04 G 15/00	K	9008-2F		
G 11 B 15/02	3 2 8 S	8022-5D		
31/00	M	8322-5D		

審査請求 未請求 請求項の数1 OL (全4頁) 最終頁に続く

(21)出願番号 特願平5-118796

(22)出願日 平成5年(1993)5月20日

(71)出願人 000006611

株式会社富士通ゼネラル

神奈川県川崎市高津区末長1116番地

(72)発明者 若山 信彦

川崎市高津区末長1116番地 株式会社富士

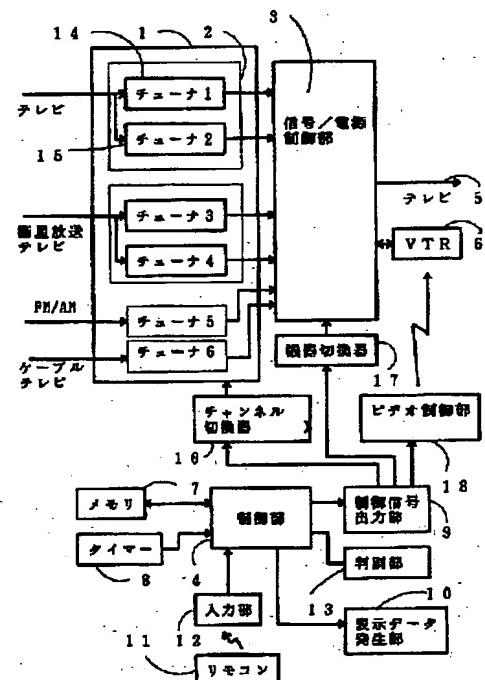
通ゼネラル内

(54)【発明の名称】放送番組予約装置

(57)【要約】

【目的】 予約する対象の機器ごとに予約設定をする必要がなく、個人的なスケジュールに合わせて、番組を自動的に選択できるものを提供すること

【構成】 個人の生活時間に合わせたスケジュールに従って予約をおこなう対象機器の種類と、チャンネルと、予約開始時間、終了時間等を記憶するメモリと、予約した時刻になった場合に、前記メモリーに記憶した内容に従って、それぞれの対象機器を選択して予約した機器を駆動するタイマーを設けて、予約した機器の制御をおこなう。



従って予約をおこなう対象機器の種類と、チャンネルと、予約開始時間、終了時間等を記憶するメモリと、予約した時刻になった場合に、前記メモリーに記憶した内容に従って、それぞれの対象機器を選択して予約した機器を駆動するタイマーを設けて、予約した機器の制御をおこなう。

#### 【0005】

【作用】以上のように構成したので、本発明による放送番組予約装置においては、予約するメモリに、予約する機器を記憶するエリアを設け、個人的な生活時間に合わせたスケジュールに従って予約するチャンネルと、予約開始時間、終了時間等を記憶し、内蔵したタイマーによって前記予約内容に該当する時刻になった場合に、それぞれの対象機器を選択して駆動を開始し、予約の終了時刻になった場合に、それぞれの対象機器の駆動を停止することができる。

#### 【0006】

【実施例】以下図に基づいて本発明による放送番組予約装置の実施例を詳細に説明する。図1の実施例に於いて、チューナーのブロック1は、複数のアンテナからの信号（例えば、テレビのチューナーのブロック2のそれぞれのチューナー14および15や衛星放送用アンテナからの信号）やケーブルテレビ等の信号を入力する。上記それぞれのチューナーの出力を（信号／電源）制御部3に入力し、制御部4によって、制御信号出力部9からチャンネル切換器16に切換信号を出力してチャンネルを切り換える。前記（信号／電源）制御部3には、例えば、テレビ5、VTR6等の対象機器を接続するようになってい。予約の設定をするには、リモコン11によって入力部12から予約するデータを入力し、このデータをメモリ7に記憶し、判別部13によりタイマー8の時間情報によって予約した時間の開始と終了を判別し、予約した時間になったら、制御信号出力部9からチャンネル切換器16にチャンネル切換信号を出力して予約したチャンネルに切り換えると共に、機器切換器17に機器切換信号を出し、（信号／電源）制御部3を対象機器側に切り換えてそれぞれの対象機器を駆動する。また、表示データ発生部10から予約した時間になったことを知らせる信号をテレビ等に出力し表示する。

【0007】図2は、上記の構成による放送番組予約装置によって予約の設定をおこなった内容の説明図で、例えば、個人的な生活時間に合わせた一週間ごとに予約する内容が定まっているものとし、この一週間分の予約する内容をすべて設定するためのメモリ内には、個人的な生活時間に従ってエリア26には、順序のエリア21と、その時間情報のエリア22と、予約をおこなう対象機器の指定エリア23と、チャンネル24と、機器を例えばO.NあるいはOFFするといった機能を指定するエリア25が設定されている。また、それぞれの時間ごとに、例えば、エリア27には10時にTVの8チャンネル

#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】複数のチューナを有し、予約する番組情報のコードを入力する入力部と、この入力した情報を記憶するメモリと、時間を管理するタイマーと、チャンネルを切り換えるチャンネル切換器と、機器を切り換える機器切換器と、このタイマーからの時間情報と前記メモリに記憶した時間情報との一致を判別する判別部と、この判別した結果により前記チャンネル切換器と機器切換器を制御する制御信号出力部と、予約した番組の開始を表示して知らせる表示部と、前記入力部、メモリ、タイマー、制御信号出力部、判別部、表示部を制御する制御部から構成されたことを特徴とする放送番組予約装置。

#### 【発明の詳細な説明】

##### 【0001】

【産業上の利用分野】本発明はテレビ、ラジオ等の放送番組の予約設定をおこなうものに関する。

##### 【0002】

【従来の技術】映像や音声を放送するメディアとしてはテレビ、ラジオ等さまざまなものがある。従来は、これらのメディアの種類や、それぞれのメディアが保有するチャンネル数が少数であったため、前記メディアの種類や、それぞれのメディアのチャンネルの中から、自分の好みに合ったものを選択して予約することが比較的容易にできた。しかしながら、近年のようにメディアの種類が増加し、例えば、テレビにおいては、従来のもの他に、衛星放送テレビやケーブルテレビ等のチャンネルが新たに加わり、ラジオにおいても、従来からのFMやAMの電波に新しいチャンネルが開局されたため、これら多数のチャンネルの中から自分の好みに合ったものを選択して予約することが煩わしいものになってきている。上記の問題に鑑み、チャンネル選択をする個人の好みには一定のパターンが存在し、例えば、一週間ごとに予約する内容が定まっているものとすれば、この一週間分の予約する内容をすべて設定することが可能であるが、このような予約を設定するには、従来は、テレビ、ラジオ等それぞれのメディアの機器ごとに予約の設定をおこなっていたため、メディアの種類が多くなってくることによって上記のような予約の設定が煩わしいものになってきている。

##### 【0003】

【発明が解決しようとする課題】本発明はこのような点に鑑みられたもので、メディアの種類とチャンネル数が多くなって予約の設定が煩わしいものになってきているという課題を解決し、予約する対象の機器ごとに予約設定をする必要がなく、個人的なスケジュールに合わせて、番組を自動的に選択できるものを提供することにある。

##### 【0004】

【課題を解決するための手段】上記課題を解決する為に本発明は、個人的な生活時間に合わせたスケジュールに

ルをONにし、エリア28には同じく10時にVTRを10チャンネルにして録画を開始する等のプログラムを記憶する。このような内容のプログラムに従って、予約した時刻になった場合に、前記メモリーに記憶した内容に従って、それぞれの対象機器の制御をおこなう。

【0008】上記テレビのチューナのブロック2のそれぞれのチューナ14および15は、例えば、前記チューナ14によって表番組を見ながら前記チューナ15によって裏番組を録画する等に使用し、このためのVTRの制御は制御信号出力部9からビデオ制御部18に対して録音や再生等の制御信号を送って制御する。また、予約した番組を見ている際に通常番組を見るような場合はリモコン11からの割り込み信号によって制御信号出力部9から割り込みをおこない、チャンネルを制御することもできる。

#### 【0009】

【発明の効果】以上に説明したように、本発明による放送番組予約装置によれば、予約した内容に従って、対象機器に対して制御信号を出し、それぞれの対象機器ごとにチューナを切り換えて予約した番組を見ることがでるので、時間ごとに対象機器の選択とチャンネルの切り換えをする必要がなくなり便利である。

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明によるマルチメディア対応テレビの構成図である。

【図2】本発明によるマルチメディア対応テレビのメモリの構成図である。

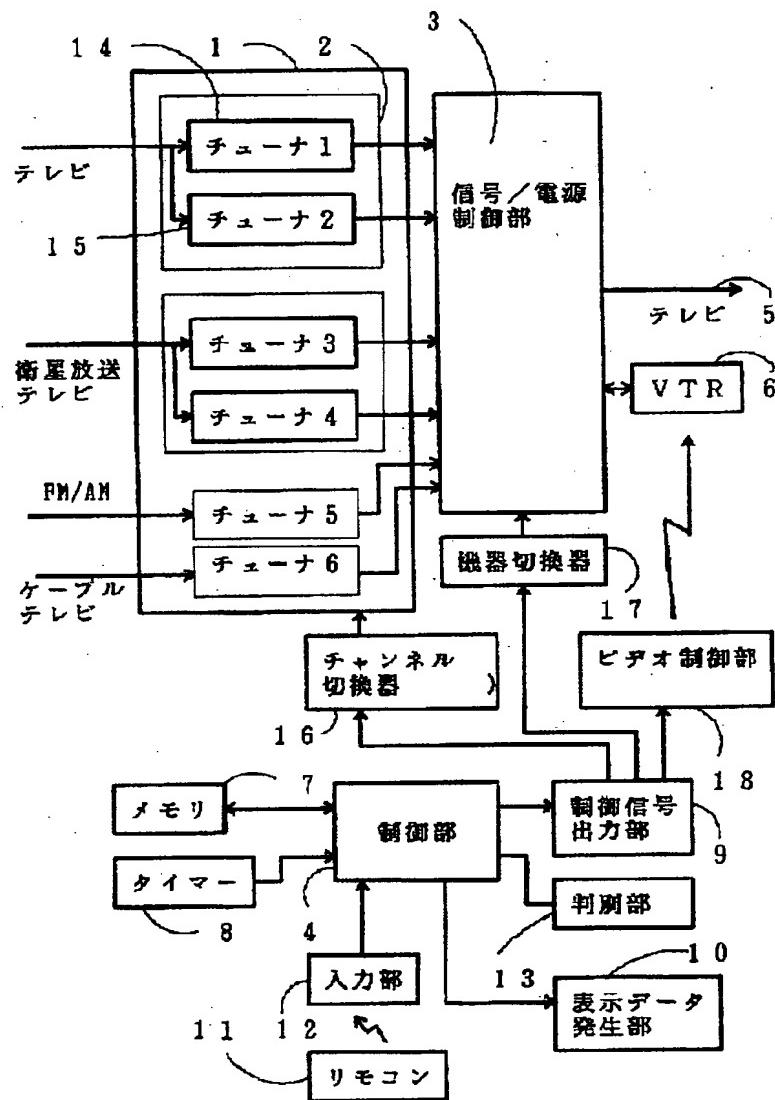
#### 【符号の説明】

- |    |               |
|----|---------------|
| 1  | チューナのブロック     |
| 2  | テレビのチューナのブロック |
| 3  | (信号／電源) 制御部   |
| 4  | 制御部           |
| 10 | テレビへの出力       |
| 6  | VTR           |
| 7  | メモリ           |
| 8  | タイマー          |
| 9  | 制御信号出力部       |
| 10 | 表示データ発生部      |
| 11 | リモコン          |
| 12 | 入力部           |
| 13 | 判別部           |
| 14 | チューナ          |
| 20 | チューナ          |
| 15 | チャンネル切換器      |
| 16 | 機器切換器         |
| 17 | ビデオ制御部        |

【図2】

ADD	時間	機器	CH	機能
1	10:00	TV	8	ON
2	10:00	VTR	10	録画ON
3	10:30	TV	8	OFF
4	10:30	衛星TV	7	ON
5	11:00	VTR		録画OFF
6	13:00	VTR	10	再生ON

【図1】



フロントページの続き

(51) Int. Cl. 5  
H 04 N 5/44

識別記号 庁内整理番号

F I

技術表示箇所

D